

京都水族館

「近づくともっと好きになる」をコンセプトに、いきものたちに会える公園の中のオアシスとして全国の人々から愛されている京都水族館。
たくさんある見どころのうち2つをご紹介します！

生きた化石!?オオサンショウウオ

2300万年前に生きていたとされる祖先の化石と今も姿形に大差ない状態で生きているオオサンショウウオ。

そのことから「生きた化石」と言われています。

国の特別天然記念物で、世界最大級の両生類としても知られています。

しかし、近年在来種と外来種の交雑個体が増えオオサンショウウオは減少してしまっています。

そこで京都水族館ではオオサンショウウオの保護や調査、教育活動に取り組んでおり、展示もその一環として行われています。



ペンギンたちのペンギン関係？

京都水族館といえばペンギンも見どころ。

仲睦まじい59羽の、陸上の様子と水中の様子のどちらも見ることができます！

そしてここならではの展示が「ペンギン相関図」

ペンギンたちの夫婦関係や親子関係はもちろん、飼育員さん同士の相関図も書かれています😊

壁一面に広がるペンギン(&人間)たちの関係を想像しながらご覧ください！



〒600-8835 京都市下京区觀喜寺町35-1(梅小路公園内)

●「京都」駅中央口より西へ徒歩約15分、またはJR山陰本線「梅小路京都西」駅より徒歩約7分